

『協同と教育』並びに『協同教育実践論文集』の投稿区分に関する申合せ

日本協同教育学会では、『協同と教育』と『協同教育実践論文集』の二誌を発行しています。論文等の投稿に際しては、下記二誌のいずれへの掲載を希望するか確認してください。『協同と教育』への投稿を希望する場合は「研究論文」「実践研究論文」「論考」の投稿区分も明示することが必要です。その際、「実践研究論文」と『協同教育実践論文集』の「実践論文」との違いも、下記の申し合わせにより確認してください。

『協同と教育』

【研究論文】

科学文献の分類における原著論文（オリジナル・ペーパー）であり、協同教育の分野における文献研究・理論研究や、実験、調査、観察等による実証研究を明確に記述・解説し、その成果として得た結論を論述したもの。先行研究を踏まえたオリジナリティがあり、そのオリジナリティを根拠づける論理性・実証性があるもの。

【実践研究論文】

協同教育の分野において、執筆者が自ら行う教育実践や、執筆者が研究対象とする教育実践に基づいて、その意義と価値を、協同教育をめぐって客観的に解決の迫られている現実問題に照らして考察・解釈した研究であり、その意義を確認するのに必要十分な論理性・実証性を備え、現実の教育実践の改善を目指して具体的な提言を行っているもの。

【論考】

協同教育に関する国内外の研究動向・調査・情報・実践を紹介し、考察ならびに問題提起をおこなっているもの。

『協同教育実践論文集』

【実践論文】

協同教育の分野において、執筆者が自ら行う教育実践や、執筆者が研究対象とする教育実践を丹念に記述し、その意義と価値を解釈・考察しているものであるとともに、その記録性と再現性によって、協同教育におけるさらなる教育実践ならびに教育実践研究を喚起し解発する訴求力と汎用性を備えているもの。